

# 中原市長の施政方針に 会派代表者が問う！

- ◆市長の施政方針より◆
- ▼市民の安全・安心を高める
- ▼子どもの笑顔で満たされるまちをつくる
- ▼まちの価値を高める
- ▼まちの住みよさを高める

「市民の幸福実感を追及すること」、「共働によるまちづくりを推進すること」を柱に、「価値ある未来を」をこの吉川に創り上げられるよう全力で取り組んでまいります。

自由民主党吉川市議員団

松崎 誠

市民の会・無所属

伊藤 正勝

公明党吉川市議員団

互 金次郎

日本共産党吉川市議員団

小林 昭子

未来会議よしかわ

戸田 馨

問 防災プロジェクトについて三輪野江小学校区では、大震災を想定し開催されますがその内容について伺います。

答 避難生活支援を行うためにも基本的には避難所避難を推奨する啓発活動を訓練メニューに加える等の検討をします。

問 治水について、具体的な取り組みについて伺います。

答 木売却しでは現在、どのような構造にすべきか検討を進めており早期に着手できるように進めてまいります。

問 待機児童の解消に向けた取り組みと将来展望についての見解を伺います。

答 認定こども園と認可保育所2園を整備し約200名分の定員を確保してまいります。

問 「東埼玉テクノポリスの拡張」の取り組みを伺います。

答 東埼玉テクノポリス協同組合などの拡張意向等の状況把握に努めてまいります。

問 市長就任3年。総括し決意と所感を。横断的事業、人、物、金の活用。市民との共働や情報の共有とも関連し予算編成のポイントについて伺いたい。

答 新庁舎等3大事業の進展。人事政策や組織改編。産業振興と芸術文化施策強化の方針。庁舎跡地等施設、用地の運用についての考えも伺いたい。

問 各分野にわたり数十項目質問。種はまかれています。耕し肥料をまき、時には間引きも。信頼の土壌の上に収穫の喜びを迎えられるようにと要望する。

答 新庁舎、新中学校、東口開発は円滑に進むよう尽力。所要の予算を計上。新しい事業も様々に取り組んできた。総合振興の後期基本計画、総合戦略、教育大綱等の計画策定にも努めた。これを柱に市民との共働によるまちづくりを総合的に展開したい。

問 新規の事業は保育士の人材確保や教育現場の事務負担軽減。親水事業は川の郷を実感できる横断的の事業として展開する。市民ニーズを的確にとらえ文化、産業の振興。危機管理や公共交通整備、公園再生などに力を注ぐ。地域の支え合い、情報交換や連携に努め価値ある未来へつなげたい。

問 新中学校建設の地域開放に工夫した設計、防災拠点としての整備、周辺環境配慮の内容は。

答 体育館と武道場は一般開放できるように学校管理部門とセキュリティで分離できます。

問 また、屋上プールの水を利用したマンホールトイレ、調理室や給食受領ホールを避難所となる体育館等の近くに配置します。

答 さらに、北側部分に駐車場を配置し採光や通風に配慮します。

問 避難行動要支援者への迅速な情報提供とは。

答 要支援者や自治会長、民生委員に対し、音声で災害情報を伝達する「電話による一斉情報伝達システム」を導入します。

問 保育士確保の基本的考えは。

問 「改正労働契約法」で4月から非正規労働者への無期転換が図れる。相談など支援体制は。

答 これまで同様に相談窓口を設け、適切な対応で支援する。

問 市長は災害時「自助・共助の意識向上」と強調するが、公助との連携が基本では。住宅耐震化、家具転倒防止器具の設置を進める為に補助金等の拡充を。

答 それぞれの補助拡充については考えていない。

問 産業振興計画における農業部門では、農業者が農業で生計が立つ支援を。

答 振興策は農地確保と保全、販路拡大等基本的な方針となる。

問 関公園改修と住民説明は。

問 おあしす改修における「はーとふるぽつと」の方向性は。

答 平成29年12月21日に施設側が開催した保護者説明会で、改修の趣旨や今後の考え方について説明させていただく中、市の考えについてご了解をいただいたと認識している。その後開催された施設主催の検討委員会、新庁舎での軽食等の販売や、おあしす等でのワゴン販売を行っている。市では障害者の就労支援を考える検討委員会でも、引き続き障害者の就労支援について積極的に取り組んでゆく。

問 吉川美南駅東口周辺開発における企業誘致の進捗状況、文化振興拠点の構築の方向性と進捗状況は。

答 まちづくりコンセプトである「笑顔と緑あふれるみんなの庭」をもとに、市の新たな玄関口にふさわしく、地域の魅力づくりを担っていただける企業の誘致を目指す。商業・業務ゾーンについては、近隣の大型商業施設と差別化を図るため、文化施設の導入を含めた企業の立地を目指し、意見交換を行っている。

問 子育て支援策でも子どもの国保均等割り軽減をすべきでは。

答 国保は国基準とする。子どもの均等割りの軽減は、国が責任をもって進める事と考える。

## 議員提出議案

### 意見書

今定例会では、次の4件を上程し、いずれも可決、内閣総理大臣等へ送付しました。

- バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書
- 性暴力被害者のための『ワンストップ支援センター』の周知と増設を求める意見書
- 主要農作物種子法廃止に際し、公共財としての日本の種子を保全する参議院での付帯決議に基づく新たな整備と積極的な施策を求める意見書
- 子供の医療費の負担軽減に関する意見書

### 決議

今定例会では、1件を上程し、可決しました。

埼玉県議会による原発再稼働を求める意見書の撤回を求める決議

### ホームページ

「かっ、んぎょんねっ！」

市のホームページでは、意見書の全文や会議録などがご覧いただけます。ご利用ください。

吉川市議会

